

EC サイトの構築と費用・工程

「コンセプトの決定」

「必要な機能を確認」

「デザイン」

「コーディング」

「商品登録」

「設定、テスト」

の6つ

■制作前にやること

競合他社のサイトを分析

1. コンセプトの決定

2. 必要な機能を確認する

3. ページデザイン

サイトの構成図を決める

- ・TOP ページ
- ・カテゴリテンプレート
- ・商品詳細テンプレート
- ・会社概要
- ・特定商取引法に基づく表記ページ
- ・プライバシーポリシーページ
- ・利用ガイドページ
- ・問い合わせページ
- ・会員登録ページ
- ・ショッピングカートページ
- ・マイページ

などサイトマップの作成

4. 構成図を元に CMS（サイト管理システム）に反映させる

5. 商品登録

6. その他設定、オープンテスト

- ・カテゴリ、配送などの必要事項設定
- ・ページデザインの微調整
- ・SEO 関連設定（タイトル、ディスクリプション、キーワード、H1 タグ）
- ・オープン前テスト
- ・ドメイン設定（オープン）、オープン後確認

以上6工程が大まかなサイト構築の流れとなります

■アクセシビリティ

使用文字、色、音声読み上げ、文字拡大など

■想定アクセス数

実はものすごいアクセス数だとか、すぐにテレビ出演の予定があるとかそういったことがある場合はそれなりのサーバとシステム構成を考えないといけないので確認しておく。

制作前

■企画・ディレクション費用 ■調査費用

打ち合わせ、提案書の作成、アイデア、ノウハウ代。

■旧サーバからのデータ移管費用

サーバの変更がある場合はデータやシステムの移管が必要な場合。

■デザイン案

デザイン案を提案して、3回修正に対応いたします。

制作に必要な見積もり

■素材購入費用

今回はご用意いただくので、かかりません。

■素材のスキャン・トレース

写真のスキャンが必要な場合。

■有料システム、プログラム、ライセンス購入費用

サイト制作に必要な場合。

CMS のライセンス、有料のプラグイン、有料の API の利用。

■システム設置費用

・アクセス解析の設置、WordPress の設置、EC システムの設置などシステムの設置がある場合。

・リニューアルの案件の場合は特に現状どういうシステムが入っているのか確認。

・携帯・スマートフォン対応費用

■サーバ関連費用

サーバ代・サーバの証明・ドメイン費用など。

納品後に必要になるかもしれない見積もり項目

■マニュアル作成費用

管理画面があるようなサイトの場合はマニュアルが必要なこともあります。

これも事前にどの程度で、どういうターゲット向けのマニュアルが必要か確認しておきましょう。

■テスト・動作確認費用

こういった動作や見た目ができれば納品完了なのか事前に決めておき、必要に応じたテスト・動作確認費用。

場合によっては専門業者に依頼することも検討。

■操作説明・レクチャー費用

マニュアル作成費用に似ていますが、ユーザに操作の説明に行かなくてはいけない場合もあるので検討。

■各種更新費用

サーバ、証明書、ドメイン、外部サービスなど更新が必要な物を確認。

■メールアドレス取得・設定費用

新しくドメインを取得するような案件では、メールアドレスの取得・設定が求められることもあります。

メールサーバをどうするか、ユーザは自分でメールの設定ができるか確認。

■サーバ保守費用

サーバの監視、バックアップ体制などは事前に決めておく。

また万が一の場合にだれがどう対応しておくのかも決めておくトラブルを防げます。

お問合せは年中無休ですが、返答にお時間いただく場合もございます。

■サポート費用

メールで対応。対応時間や緊急時にどこまで対応するかなどは事前に決めておく。

その他見積もり前に決めておきたいこと